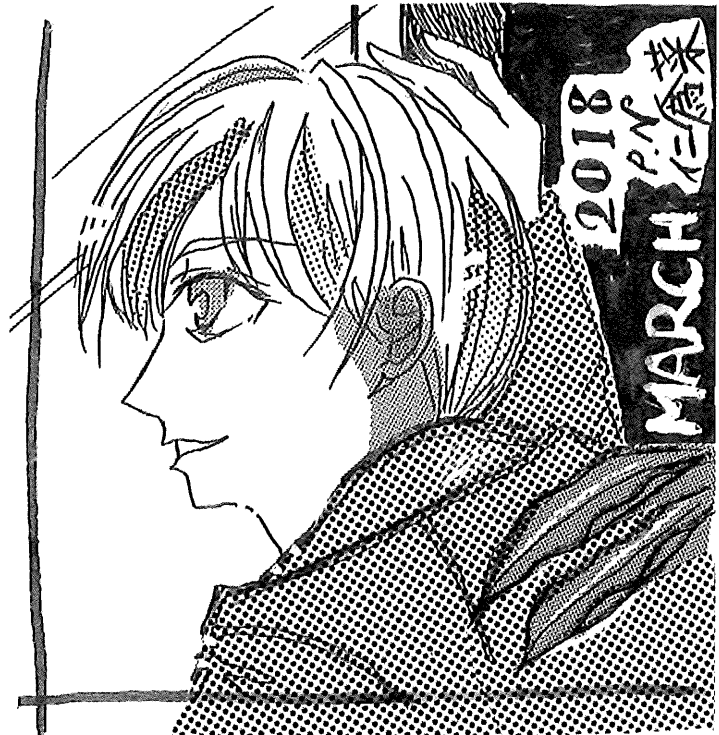


旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 34)
平成 30 (2018) 年 3 月 1 日発行

今月は、5 名の方からの投稿です。



落語・相の手都々逸

○「早稲田大学と慶応大学が結ばれました」。

(で、どう成りました?)

「ああ、そうけえ、に成りました」。

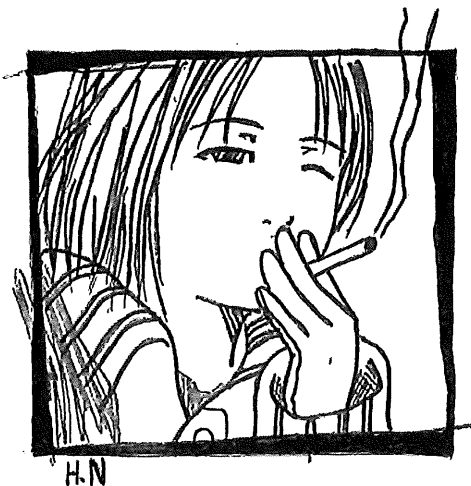
○「新幹線が女湯迄、伸びました」。

「のぞみじゃ無くて、のぞきに成りました」。

(岡本 祐子)

権利を行使するばかりでは差別することになる。
相手の人権を尊重しないといけない。

(SM)



○安倍晋三内閣総理大臣に物申す。

○あなたは権力を握りたいのか国民の為になる政治をしたいのかどちらか？

○権力を握るまで我慢と言うのが政治家の返答の常套文句であるが、内閣総理大臣になると権力の座にいるために政局運営のために、党内の御機嫌伺をして国民不在の政治が横行している。

○初心を忘れなければ出来ないのが日本の政治の特徴である。

○くだらない法律は障害者にとって迷惑千万である。

○現場では障害者は全然保護されていない。

○居眠り法律をなくせば消費税増税分浮くのではないか？

○東広島の徳川吉宗、加藤忠男。

○成敗。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、3月15日(木)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.、T.、Y.I.Y.Y.